

平山豊教授研究業績目録

論 文

- ヌーポー・ロマンに於ける小説技法の諸相
山口大学教養部紀要 第7巻 1973年
- フロマンタン、思い出の創造
山口大学 独仏文学 第1号 1979年
- エクリチュールとイマージュの共演
山口大学 文學會志 第30巻 1980年
- 小説の迷路
山口大学 独仏文学 第4号 1982年
- アラン・ロブ＝グリエの「秩序の世界」
日本フランス語・フランス文学中国・四国支部「フランス文学」
No.16 1986年
- アラン・ロブ＝グリエの『還って来た鏡』
山口大学 独仏文学 第9号 1987年
- アラン・ロブ＝グリエの『ニューヨーク革命計画』
山口大学 独仏文学 第10号 1988年
- 物語性のゆくえ
山口大学 教養部紀要 第22巻 1988年
- カミュの『異邦人』に於ける語りの特質（I）
山口大学 教養部紀要 第23号 1989年
- カミュの『異邦人』の語りの特質（II）
山口大学 文學會志 第39巻 1989年
- 自伝への回帰、それとも反自伝 —— ロブ・グリエの Romanesques 第2作 ——
山口大学 独仏文学 第17号 1995年
- ロブ・グリエのロマネスク三部作
山口大学 独仏文学 第19号 1997年
- 自伝と小説の間 —— ペレックとロブ・グリエを読んで ——
山口大学 文學會志 第51巻 2001年
- モディアノ『ドラ・ブリュデール』 —— グリザイユの追憶 ——
QUINTETTE 第22号 2002年
- ル・クレジオ『さまよえる星』、そしてマーリオ・リゴーニ・ステルン
QUINTETTE 第25号 2005年
- ル・クレジオ、『オニチャ』から『アフリカの人』へ
山口大学 文學會志 第57巻 2007年

研究ノート

- 『海の沈黙』 雜感

QUINTETTE 第2号 1982年

- あるメルヘンの構造と意味

QUINTETTE 第7号 1987年

- 香りと文学

QUINTETTE 第9号 1989年

- 中原中也とフランス詩とのかかわり

QUINTETTE 第20号 2000年

- 自由への道と自転車

QUINTETTE 第21号 2001年

- プルーストの疾患と花

QUINTETTE 第23号 2003年

- アメリー・ノトン『茫然自失と慄き』と日本

QUINTETTE 第24号 2004年